


平成28年6月24日に、昭和設計技術士会が発足しました。

本会は、技術士資格を持つ昭和設計株式会社社員・OB及び技術士を目指す修習技術者を構成メンバーとし、下記に示す趣旨に基づき活動することを目的とします。

1. 技術士倫理の普及啓発
職場の模範として技術士の称号にふさわしい品位の向上に努め、技術の研鑽に励み公正・誠実に行動する
2. 会員相互の資質の保持・向上を図る
3. 会員は、常に技術の要となる行動をし、もって社会に貢献する
4. 会員相互の親睦

メンバーの構成

総合技術監理（建設）	2名		
技術士 建設部門	道路 6名 都市及び地方計画 4名 港湾及び空港 1名 建設環境 1名 鋼構造及びコンクリート 1名		
上下水道部門	下水道 1名		
技術士補（建設部門）	7名		計 19名

技術士会の活動報告

第1回総会を開催しました

昭和設計技術士会発足に伴い、平成28年6月24日に第1回総会を開催しました

総会では、会則の承認、会長、幹事などの役員を選出を行いました。

会長 荒山 晃

幹事 岩田 良明、西谷 誠人

今後の主な活動として、社内の資格取得支援活動をはじめ、各個人のスキルアップを図る勉強会等を開催し、社会・職場に貢献して行きます。



RCCM 取得支援講習会を開催しました

昭和設計技術士会では、技術力向上のために、資格取得支援活動を行っています。

その第1弾として、11月に実施される RCCM 試験対策講座を行いました。

講座では、技術士会メンバーが講師となり、資格取得を目指す8名が参加しました。

現在、2回目を開催し、資格取得者による経験論文の査読や、想定問題の提供等を行っています。



昭和設計技術士会設立に当たって

会長 荒山 晃

昭和設計技術士会の設立に関して、関係者の皆さまから多大なご協力を頂きまして、ありがとうございました。

我が社は、社員の3.5人に1人が技術士の資格を持っている強みがあります。この強みをより一層活かし、社会に貢献するため、技術士会を設立致しました。

今後の活動方針は、会員と相談しながら決定して行きますが、社員の方々の協力が必要となりますので、よろしくお願ひ致します。